



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成27年 5月29日発表
担当課:企画課・環境政策課

事業の名称等
暑さ対策プロジェクト提案事業
あつさ はればれ 熊谷流(あっぱれ!熊谷流)事業

1. 日時 平成27年5～10月

2. 場所 熊谷市

3. 事業概要

本市の「暑さ対策事業」は、昨年度、環境省をはじめ、全国4900を超える企業、行政、民間団体で組織される、熱中症予防を推進する運動「熱中症予防声かけプロジェクト」における『ひと涼みアワード2014』では、合計423の取り組みの中から最も優秀であると認められ、1団体のみに与えられる『トップランナー賞』を受賞し、本市の「暑さ対策」は日本一(トップランナー)の評価をいただきました。

(目的) 今年の夏も、熊谷から「熱中症罹患者を出さない」ことを目標に、熊谷オリジナルの暑さ対策、熱中症予防対策をさらに強化して「暑さ対策日本一」として取り組みます。また、地球温暖化対策を推進するため、熊谷流の「環境共生型ヒートアイランド対策」に取り組みます。

(内容) 本年の暑さ対策プロジェクトチームによる提案事業は「ちびっこ元気事業」、「縁結び日傘事業」の2つの新規事業を含む9事業を実施します(内容は別紙資料のとおり)。また、総合振興計画のリーディングプロジェクトに位置づけた「あつさ はればれ 熊谷流(あっぱれ!熊谷流)」事業について、今年度も引き続き11事業を実施します。

4. 特徴やPRポイント

市全体で暑さ対策・熱中症予防対策に積極的に取り組むことで、市民はもとより全国に活動をPRします。このことにより熱中症罹患率の低下や、電力消費量の削減に努めます。

なお、これらの事業実施による平成26年の市内中学生の熱中症による救急搬送者数は2名で、前年比△4となっています。

総合振興計画後期基本計画の中で、暑さ対策プロジェクトチーム提案事業や、「クールシェア」運動が、リーディングプロジェクト(あっぱれ!熊谷流)の一環として、先導的に取り組むことと位置付けられています。

5. その他

熊谷商工会議所、熊谷青年会議所、NPO法人、市などが参加するクールシェア実行委員会において、今年も地域ぐるみで「クールシェアくまがや」を推進する。

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 総合政策部企画課 権田、細江
連絡先 048-524-1111 (内線528)

環境部環境政策課 藤井、柴崎
048-536-1521 (内線207)

平成27年度 暑さ対策等事業の概要（新規）

資料1

事業名	事業内容	事業概要	担当課
ちびっ子元気事業	<p>【新規】 3歳児を対象に熊谷市オリジナルの「ニャオざねの帽子(ニャオざねクールキャップ)」を配布する。夏季にこどもたちが外出する際に、幼い頃から帽子をかぶる習慣化を図ることに取り組む。</p>	<p>市内在住の3歳児を対象に、熱中症予防に効果のある冷却機能を備えた「ニャオざねクールキャップ」を配布し、暑い夏にも安全に外遊びするための一助とするとともに、夏の外出時に帽子をかぶることを幼いころから習慣化する「暑さ対策教育」を図る。(7月上旬配布開始予定)</p>	こども課
えんむすび日傘事業	<p>【新規】 誰でも自由に使える貸出し用の日傘(和傘)を妻沼聖天山付近の商店等15か所程度に設置し、訪れた観光客のまちなか移動を快適なものにする。</p>	<p>国宝妻沼聖天山付近を訪れた観光客に日傘を貸出し、熱中症予防とまちなか移動を快適にする。 ・誰でも自由に使える日傘(和傘)を置き、観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」をアピールする。 ・必要になった時に使い、返す時には近くの専用傘立へ返却する。 ・地元商店街を熟知しているくまがや市商工会に委託。 ・6月13日(土)・14日(日)運行予定の「小さないい旅無料シャトルバス」から運用開始。</p>	妻沼行政センター

平成27年度 暑さ対策等事業の概要（継続）

資料2

事業名	事業内容	事業概要	担当課
暑さに負けるな中学生事業	【継続】 市内全ての公立中学校2年生を対象とした熱中症予防対策講習を学校の授業の一環として実施する。	中学校の教員による「熱中症の予防と対策」の講義に引き続いて、本市消防職員(救急隊員等)による「応急処置の意義とAEDの使用手法」の講義を行う。 ・実施時期:5月12日～6月24日(暑さの本番を迎える前の時期) ・受講者数:市内全中学2年生 16校 1,742人(H27年5月1日現在)	学校教育課
まちなかオアシス事業	【継続】 市内22か所の公共施設に、屋外等で気分が悪くなった方のための休息場所を設置する。市民や企業と協働して、様々な形で熱中症予防を呼びかけていくことにより、市民への熱中症に対する意識を強化する。	①市内22か所の公共施設を「まちなかオアシス」として、屋外等で気分が悪くなった方のために、水分補給などができる一時的な休息場所(まちなかオアシス「熱中症休息所」ののぼり旗が目印)を提供する。 ・実施時期:6月1日～9月30日 ・熱中症対策キットを設置する。 ・設置施設:本庁舎、大里・妻沼・江南庁舎、公民館13館(中央・荒川・久下・佐谷田・玉井・大麻生・中条・奈良・別府・三尻・吉岡・星宮・妻沼中央)、文化センター文化会館、熊谷文化創造館「さくらめいと」、大里生涯学習センター「あすねっと」、江南総合文化会館「ビビア」、熊谷スポーツ文化村「くまびあ」 ②キャッチコピーや熱中症予防にかかる情報等を、懸垂幕・自動車用マグネットシートにデザインし、掲示又は貼付を行い、市内のあらゆる所で熱中症予防を呼びかける。 ※懸垂幕は高層建築物に掲示するため広範囲から視認でき、自動車用マグネットシートは市内全域に啓発効果がある。	健康づくり課
涼しさ体感アート事業	【継続】 視覚的効果による「暑さ対策」として、市の玄関口である駅の階段(6階段)に涼感演出を与えるアート展示を実施する。	熊谷駅・籠原駅の階段に、「涼」「水」「青」をテーマとした作品を市内外問わず広く公募し、涼感演出を与えるデザインシールを貼付する。感覚的効果からクールスポットの拡大にもつなげる。 ・設置箇所:熊谷駅正面口・南口、籠原駅北口(2階段)・南口(2階段) 合計6階段 ・展示期間:7月1日～9月30日	企画課
熱中症予防グッズ配布事業	【継続】 市内に居住する高齢者等に対し「クールスカーフ」を配布し、熱中症予防、救急搬送等の重症者の減少を図る。	熱中症を予防し、救急搬送等の重症者の減少を図るため、高齢者及び小学1年生を対象に「クールスカーフ」を配布する。 ・対象及び配布方法 ① 75歳以上の方(平成27年9月末時点、昨年度配布済みの方を除く) →郵送で配布。 ② 単身高齢者(65歳以上で平成26年10月1日以降の登録者) →民生委員を通じ配布。 ③ 平成27年度小学校入学児童 →学校を通じ配布。	企画課
デジタルサイネージ事業	【継続】 JR熊谷駅の改札外側に設置した情報発信用の電光掲示板を利用し、熱中症予防情報等を発信する。	交通結節点であるJR熊谷駅の改札外側に設置した情報発信用の電光掲示板を利用し、市民だけでなく来訪者にも熱中症予防情報や、観光情報等を発信する。また、災害発生時には、緊急情報を発信する。これらにより、市民や来訪者の健康を守るとともに、様々な情報を発信し、駅利用者等の利便性の向上を図る。 ・熱中症予防情報開始:6月1日	広報広聴課
クールシェア推進事業	【継続】 涼しい場所をみんなでシェア(共有)するクールシェアについて、官民一体で取り組む。	クールシェアくまがや実行委員会と協働し、ひとり一台のエアコンの使用をやめ、涼しい場所に集まることで、電力消費を減らし、人と人のつながりを深め、コミュニティやまちの活性化というプラスの価値も生み出すクールシェアを推進する。 ・7月5日(日)クールシェアイベントの開催(ところ:コミュニティひろば) ・まちなかオアシスや、民間クールシェアスポットを紹介するクールシェアマップの発行 ・実施期間:6月1日～9月30日	企画課
まちかどステッカー事業	【継続】 熱中症予防を呼びかけるステッカーを作製し、市内の清涼飲料の自動販売機に貼付することで広く市民に熱中症予防を呼びかける。	市民へ広く熱中症への注意を呼びかけるステッカーを作製し、市内の清涼飲料の自動販売機に貼付することで、市民に広く熱中症予防を呼びかける。 ・平成26年度設置実績:自動販売機設置業者7社、710台 ・実施時期:6月1日～9月30日	健康づくり課

平成27年度 あつさ はればれ 熊谷流（あっぱれ！熊谷流）事業

事業名	事業内容	担当課
1 冷ませ！熊谷		
あっぱれ・冷ませ・壁面緑化推進事業	壁面緑化に取り組む市民や事業者を対象に、費用の一部を助成するとともに、「第7回みどりのカーテン・コンテスト」を実施する。また、市庁舎や公民館などにも壁面緑化を実施し、普及拡大を図る。	環境政策課
あっぱれ・冷ませ・小学校みどりのカーテン推進事業	小学校にベランダ型と壁面型の緑のカーテンを設置する。	教育総務課
あっぱれ・冷ませ・中学校みどりのカーテン推進事業	中学校にベランダ型と壁面型の緑のカーテンを設置する。	教育総務課
あっぱれ・冷ませ・低公害軽自動車導入奨励事業	地球温暖化対策の一環として、平成27年4月1日までに、低公害軽自動車（基準有）を購入し、軽自動車税を納めた方に、軽自動車税相当額（納税額）を助成する。	環境政策課
2 天晴！熊谷		
あっぱれ・天晴・熊谷駅広場冷却ミスト事業	熊谷駅正面口、南口、東口に設置した冷却ミストを、5月から10月までの6か月間、気象条件に応じた自動運転を行い、快適な涼しさを提供する。	環境政策課
あっぱれ・天晴・スマートハウス補助事業	市内において「創エネ」「省エネ」「蓄エネ」「エネルギーの見える化」設備等を備えたスマートハウスを新築又は購入した市民に対し、費用の一部を補助する。	環境政策課
あっぱれ・天晴・太陽光発電等普及推進事業	市内において、太陽光発電システムや高効率給湯器を設置する住宅及び事業所に対し、設置にかかる費用の一部を補助する。	環境政策課
3 アピール！熊谷		
あっぱれ・アピール・あついぞ！熊谷事業	「あついぞ！熊谷」「あつべえ」を通じ、市のブランド力を上げるため、情報発信を行う。 ※冠エントリー事業、U-18少年熱中大使、あつべえうちわ・俳句扇子の販売等	企画課
あっぱれ・アピール・FM-NACK5番組放送事業	市を広くPRするため、GOGOMONZ内の番組放送やスポットCMを行う。今年度は、熊谷市誕生10周年を記念して、うちわ祭期間中の7月21日に、約4時間（午後1時から4時55分まで）の番組を独占し記念特番を放送する。	広報広聴課
4 扇げ！熊谷		
あっぱれ・扇げ・温暖化防止活動推進センター事業	熊谷市が指定した地球温暖化防止活動推進センターに団体補助金を交付する。	環境政策課
5 なるほど！熊谷		
あっぱれ・なるほど・熱中症予防事業	市内の熱中症予防指標の情報提供をホームページやメール通知サービスにより配信する。野外で作業や運動を行っている人にも伝わるよう防災行政無線、広報車及び塵芥収集車で熱中症予防の放送を行う。	健康づくり課
合 計（11事業）		